

(募集要項) 平成30年度職業能力開発総合大学校教員の採用について「技術基礎」

1 採用予定者

(1) 職位・採用者数

准教授 1名

(2) 専門分野

「技術基礎」

本分野は以下のとおりです。

- ①工科系専門の礎となる基礎から応用に至るまでの幅広い数学分野
- ②他の工科系分野との共同研究に意欲があり、数理基礎面でのサポートができる分野

(3) 職務内容

職業能力開発総合大学校の教員として、指導員養成訓練、職業能力開発研究学域（修士相当課程）、指導員技能向上訓練、職業能力開発に係る調査研究及び総合課程（学士課程）等の指導業務等を担当する。

2 応募資格

(1) 教員としての要件

次の①から⑥の全てに該当する方

- ①人格高潔にして、その高い倫理観をもって業務を責任と誠意をもって遂行することができる方
- ②指導員養成訓練、職業能力開発研究学域（修士相当課程）、指導員技能向上訓練、調査研究及び総合課程（学士課程）を担当するに十分な指導能力を有する方
- ③数学教育に関する優れた知識と技能を有し、更に教員として中核的な人材になり得るための業績を積み重ねる意志がある方
- ④数学又は応用数学に関連する分野で博士の学位を有する方
- ⑤工科系での基礎数学教育に熱心で、学生の個性を生かした教育に熱意のある方
- ⑥他の一般教育科目/専門科目と連携しての研究・教育に熱心な方

(2) 准教授としての要件

次の①から③のいずれかに該当し、かつ、(A)及び(B)に該当する方

- ①博士の学位を有し、応募する専門分野に関する教育訓練・研究の指導経験があり、かつ、大学又は事業所等の勤務経験を合わせて通算15年以上ある方
- ②博士の学位を有し、研究所等における応募する専門分野に関する実務（教育・研究）経験が5年以上あり、かつ、大学等の勤務経験を合わせて通算15年以上ある方
- ③博士の学位を有し、大学における専任講師又は助教の経験が15年以上ある方

(A) この分野において優れた研究実績と教育実績を有する方

(B) 4年間での理に適った数学プログラムを構築でき、その運用のできる方

(※修士課程及び博士課程は実務経験と見なします。ただし、当機構の規程により実務経験の内容等により応募された職位に該当しない場合がありますので、その場合はご連絡を差し上げます。)

3 待遇

(1) 給与等

①給与

当機構の職員給与規程による。

②諸手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、地域手当等

③昇給及び賞与

昇給は年1回、賞与は年2回

④定年等

65歳までの継続雇用（※定年は60歳。定年後は65歳までの継続雇用。）

- (2) 勤務場所
職業能力開発総合大学校（東京都小平市小川西町2-32-1）
- (3) 勤務時間
8：45～17：00（※1ヶ月単位の変形労働時間制の適用有り。）
- (4) 休日・休暇等
完全週休2日制（土曜日、日曜日）（※1ヶ月単位の変形労働時間制の適用有り。）、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇、夏季休暇、育児休業制度、介護休業制度等
- (5) 福利厚生
健康保険、雇用保険、厚生年金、労災保険等の各種社会保険完備、財形貯蓄制度等

4 応募要領

(1) 応募書類

- イ 履歴書（市販のもの、写真貼付）[※本人希望記入欄等に、応募する職位「准教授」及び専門分野「技術基礎」を記載してください。]
- ロ 卒業証明書等（資格要件を証明できるものであること。）
- ハ 卒業した大学の成績証明書
- ニ 個人調書（指定様式）
- ホ 主要論文別刷り（査読付き筆頭論文、コピー可）

(2) 書類提出先

〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1番2号

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 総務部人事課人事第四係あて

※ 職業能力開発総合大学校教員公募と朱書きして、書留郵便にて送付してください。

※ 提出された書類は教員採用の目的以外には使用しません。なお、採用とならなかった場合は返却いたします。

(3) 応募締切

平成29年11月22日（水）当日消印有効

5 選考方法

第2次選考及び第3次選考は、それぞれ第1次選考及び第2次選考の合格者を対象として実施します。また、第2次選考及び第3次選考に要する旅費等の経費は応募者本人の負担となります。

(1) 書類選考（第1次選考）

上記4の応募書類により書類選考を行い、審査結果及び第1次選考の合格者には第2次選考日程を記した書面を平成29年12月末頃に投函します。

(2) 面接試験及び模擬講義（第2次選考）

実施日は平成30年1月9日（火）から12日（金）までの指定する日に東京都小平市の職業能力開発総合大学校で実施します。また、模擬講義の概要は別紙を参照してください。

なお、具体的な日程及び内容については、第1次選考結果に併せてお知らせします。

(3) 幹部面接（第3次選考）

実施日は平成30年2月中旬頃に千葉県千葉市美浜区の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構本部で実施します。

具体的な日程及び内容については、別途お知らせします。

6 採用日

平成30年4月1日

7 お問合せ先、提出書類送付先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 総務部人事課 西村、丸山、小山

〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1番2号

Tel. 043(213)6124、6126、6127

E-mail saiyou@jeed.or.jp

模擬講義「微分積分Ⅰ」の実施について

1 模擬講義について

模擬講義では、下記2の授業項目の『**② 微分の定義、積商、合成関数の微分**』の中から、『**合成関数の微分**』について、講義を行う。

(1) 模擬講義内容

- ・パワーポイントを使用し、10分程度の模擬講義の実演を行い、実演後に質疑応答（10分程度）を行う。

(2) 準備品

- ・講義用のパワーポイント資料
- ・学生配布用資料

2 「微分積分Ⅰ」講義例

[授業概要]

微分の定義や基本的性質を用いて、初等関数の微分や導関数を求めることができる。これにより、工学に現れる量（例えば、位置）の時間に関する変化率（例えば、速度）を求めることができる。また、不定積分の定義や基本的性質を用いて、初等関数の不定積分を求めることができる。これにより、その量の変化率（例えば、速度）からその量（例えば、位置）自身を求めることができる。これにより、基本的な微分方程式を解くことができる。これにより、工学に現れる現象を記述して、現象を予測することができる。また、定積分を用いて面積や体積を求めることができる。

[授業項目]

- ①関数の極限
- ②**微分の定義、積商、合成関数の微分**
- ③指数関数、対数関数、三角関数の微分、
- ④逆関数の微分、媒介変数表示の微分、陰関数表示の微分
- ⑤関数のグラフ
- ⑥高次導関数、マクローリン展開、テイラー展開
- ⑦不定形の極限
- ⑧試験
- ⑨不定積分、定積分の定義、基本的な不定積分の計算
- ⑩置換積分法
- ⑪部分積分法
- ⑫三角、有理、無理関数の不定積分
- ⑬定積分の計算、広義積分
- ⑭面積、体積、曲線の長さ
- ⑮微分方程式：変数分離形
- ⑯1階線形微分方程式
- ⑰2階定数係数線形微分方程式
- ⑱試験